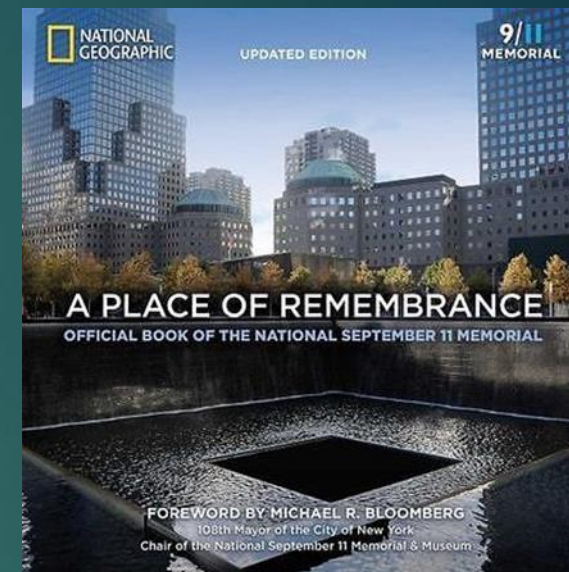


A PLACE OF REMEMBRANCE

追悼の場所を憶う
国立9.11記念館
公式ガイドブック



190781211 中尾祥樹

第4章

NEVER FORGET

~あの時を忘れない~

第4章 あの時を忘れない

1. 追悼の精神

a. 犠牲者の数

ア. 死亡者3,000人、生存者25,000～50,000人

b. ユニオン・スクエア

ア. 立ち入り禁止区域の北端

→ ろうそく、写真、旗、手紙、詩

第4章 あの時を忘れない

2. 追悼の機会

a. 消防署・警察署

ア. 救助の望みの薄れ

→行方不明のポスター自体が記念碑

b. 国立大聖堂・ヤンキーススタジアム

「全米の人々と追悼の日」

「アメリカのための祈り」

第4章 あの時を忘れない

3.ArtAID

a.「追悼の壁」

ア.犠牲者の名前、子供の手紙

簡単なメモ、現場に残された画像等を設置

イ.復旧作業後ニューヨーク地下鉄駅に移動

第4章 あの時を忘れない

4. Forever Tall

a. 教師は子供たちに

ア. 9.11の惨劇の伝え方に苦悩

b. CITY-artsの主催によるモザイク壁画

ア. 高校生と地域住民が制作

イ. マンハッタンのイーストビレッジのビル

ウ. マンハッタンの街並にツインタワーが描画

第4章 あの時を忘れない

Forever Tall



<https://www.pinterest.com/pin/253468285254722419/>

第4章 あの時を忘れない

5. 世界中からのお見舞いの気持ち
 - a. 愛国心によりアメリカ国旗の掲揚が増え、一部メーカーで品不足
 - b. インターネット・ビーズ・フラワー・グループ
 - ア. テロ現場に送られる記念の花輪
→ フランス、イタリア、オーストラリアなど

第4章 あの時を忘れない

6. ロウアー・マンハッタン開発公社(LMDC)の設立

a. 2001.11

→エンパイアステート開発公社の子会社として設立

b. ダウンタウンの債権と再生を計画・調整

c. パタキ知事による任命

ア. 会長にジョン・C・ホワイトヘッド

I. レーガン元大統領の国務副長官を歴任

イ. 社長にルイス・R・トムソン

第4章 あの時を忘れない

7. LMDCの最初の活動

a. ロウアー・マンハッタンにメモリアル建設

b. 「ロウアー・マンハッタンの未来のための青写真」

ア. 活気ある複合施設の計画を立案・評価する指針

イ. 数年間で200を超える意見交換会の実施

第4章 あの時を忘れない

8. 「Tribute in Light」 ア.2002年3月11日



第4章 あの時を忘れない

9. LMDCの都市計画

a. 都市プランナーのアレキサンダー・ガービン

ア. 16エーカー(6.5ヘクタール)の敷地に6つの
予備コンセプトデザインを発表

b. 「Listening to the city」

ア. マンハッタンで開催

イ. 4,500人が参加する最大の意見交換会

第4章 あの時を忘れない

9. LMDCの都市計画

c.参加者の96%が対話には満足

→コンセプトプランに対する反応は様々

d.新しいマスタープランの模索

ア.市民からの反応

I.当初のコンセプトプランを破棄

II.世界規模のコンペの開催を決定

第4章 あの時を忘れない

10. 世界中から406の応募

a. 2チームのファイナリスト

ア. 建築家チーム「THINK」

イ. 「スタジオ・ダニエル・リベスキンド」

→2003年2月

スタジオ・ダニエル・リベスキンドによる

「Memory Foundations」が最優秀作品

第4章 あの時を忘れない

11. リベスキンドによるプラン

a. 「Freedom Tower」

ア. 全米一の高さ約540m

イ. メモリアルを中心に構築

b. スラリーウォール

ア. 民主主義の強さと不屈の精神の象徴

第4章 あの時を忘れない

12. ワールドトレードセンターのマスタープラン

a. 9.11の犠牲者への声

ア. まさにテロの起きたその場所に
メモリアルを立てる必要性

→ マスタープランはその中心的な場所に
メモリアルを立てることを明示

終

